

商業（ビジネス基礎）

履修単位	3単位	学 年	1年
学科コース	商業科	区 分	必修
使用教科書	商業701 ビジネス基礎（実教出版）		
副教材等	商業701 ビジネス基礎準拠問題集（実教出版） 全商商業経済検定模擬試験問題集 3級ビジネス基礎		

1. 科目を通じた学習内容と学習目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。

(2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

(3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2. 授業を受けるにあたってのアドバイス

ビジネス基礎は、他の商業科目を学習する際の基礎となります。基礎をしっかりと学び、他の商業科目に取り組んでいきましょう。また、ビジネスは、とても身近なところで行われています。商品を購入して手元に届くまでの過程を具体的に考えることで、見えていないモノの流れが見えてきます。気づきと発見、そして実践することで、職業人としての考え方が養われます。

3. 科目を通じた評価の観点と評価方法

観点	知識・技能（技術）	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解し、ビジネスの様々な場面で役に立つ、ビジネスに関する基礎的な知識と技術を身につけている。	ビジネスをはじめとして様々な知識、技術を活用し、課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、市場の動向、ビジネス理論、データ、成功事例や改善に要する根拠に基づいて工夫して解決することなどを考えている。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らビジネスについて学ぶ態度および組織の一員として自己の役割を認識して、当事者としての意識を持ち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、ビジネスの創造と発展に責任をもって取り組もうとしている。
評価方法	テスト	ワークシート レポート	観察シート 議事録 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（単元）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4. 年間を通した学習計画

(より詳細な「学習内容・ねらい」・「評価の観点・評価方法」等については、各単元の最初の授業等で説明します。)

知識・技能＝【知技】 思考・判断・表現＝【思判表】 主体的に学習に取り組む態度＝【態度】

学期	単元の学習内容	単元の学習目標 (ねらい)	単元の評価規準	主な評価の観点			備考
				知技	思判表	態度	
1	第1章 商業の学習とビジネス 1. いざ、ビジネスの世界へ 2. 私たちの社会とビジネス	商業を学ぶ重要性と学ぶ力、ビジネスの概要について理解します。	商業を学ぶ重要性と学び方、ビジネスの概要について理解している。	○			
		ビジネスの役割について、企業の社会的責任や、課題およびビジネスの動向などについて具体的な事例と関連付けて学びます。	商業を学ぶことおよびビジネスの意義と課題について、経済社会の持続的な視点と関連について考えている。		○		
		実践する力、職業人として必要な豊かな人間性、他社と協働する力を身につけます。	ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。			○	
	第2章 ビジネスコミュニケーション 1. コミュニケーション 2. ビジネスマナー 3. 情報の入手と活用	ビジネスにおける信頼関係構築の意義と重要性を学びます。	ビジネスにおける信頼関係構築について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身につけている。	○			
		ビジネスマナーの意義を理解し、場面の応じて考え、活動できる力を身につけます。	ビジネスの場面を分析し、ビジネスにおいて他者への対応について考えている。		○		
		企業活動における情報の活用および評価・改善を行います。	情報を入手して活用し、評価・改善している。ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。			○	
	第3章 経済と流通の基礎 1. 経済の仕組みとビジネス 2. 経済活動と流通	経済の仕組みと流通の必要性について理解します。	経済と流通について経済社会における事例と関連付けて理解している。	○			
		経済の基本概念、流通の役割など経済と流通に関する知識を基盤として、流通に関する課題を発見し、その解決方法を考えます。	経済と流通に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。		○		
		流通を支える組織の一員としての役割を果たすことができる力を身につけます。	経済と流通について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に組織の一員として主体的かつ協働的に取り組んでいる。			○	
2	第4章 さまざまなビジネス 1. ビジネスの種類 2. 小売業 3. 卸売業 4. 金融業 5. 情報通信業	ビジネスの種類について理解し、流通や流通に関わる様々なビジネスについて学びます。	ビジネスの種類と流通や流通に関わる様々なビジネスについて、経済社会における事例と関連付けて理解している。	○			
		流通や流通に関わるビジネスに関する知識を基盤として、流通や流通に関わる様々なビジネスに関する課題を発見し、その対応策を考えます。	流通や流通に関わる様々なビジネスに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。		○		
		流通や流通に関わる組織の一員としての役割を果たすための力を身につけます。	流通や流通に関わる様々なビジネスについて自ら学び、これらの組織の一員として主体的かつ協働的に取り組んでいる。			○	
	第5章 企業活動の基礎 1. ビジネスと企業 2. マーケティングの重要性 3. 資金調達 4. 財務諸表の役割 5. 企業活動と税 6. 雇用	企業活動の形態と組織、マーケティングの重要性と流れなど企業活動に必要な知識を学びます。	企業活動について経済社会における事例と関連付けて理解している。	○			
		企業活動に関する知識を基に、企業活動の動向など、企業活動に関する課題を発見し、その対応策を考えます。	企業活動に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。		○		
		企業活動の展開について、組織の一員としての役割を果たすことができる力を身につけます。	企業活動について自ら学び、企業活動に関する事例などを踏まえ、企業活動に主体的かつ協働的に取り組んでいる。			○	
	第6章 ビジネスと売買取引 1. 売買取引の手順 2. 代金決済	売買取引、代金決済など取引に関する知識や技術を学びます。	取引について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身につけている。	○			
		取引に関する知識や技術を基に、実務における取引に関する課題を発見し、その対応策を考えます。	取引に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。		○		
		契約の履行と締結について、組織の一員としての役割を果たすことができる力を身につけます。	取引について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組んでいる。			○	

3	第7章 ビジネス計算 1. ビジネス計算の基礎 2. ビジネス計算の応用	ビジネス計算に関する知識や技術を学びます。	ビジネス計算について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身につけている。	○			
		ビジネス計算について学び、その知識と技術で組織の一員としての役割を果たすことができる力を身につけます。	ビジネス計算について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組んでいる。			○	
	第8章 身近な地域のビジネス 1. さまざまな地域の魅力と課題 2. 地域ビジネスの動向	さまざまな地域の魅力と課題、地域ビジネスの動向について学びます。	さまざまな地域のビジネスについて理解している。	○			
		さまざまな地域のビジネスに関する知識などを基に、身近な地域のビジネスに関する課題を発見し、その対応策を考えます。	身近な地域のビジネスに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて、ビジネスの振興策を考え、実施及び評価・改善を行っている。			○	
		ビジネスの振興による地域の発展について、組織の一員としての役割を果たすことができる力を身につけます。	身近なビジネスについて自ら学び、ビジネスの振興による地域の発展に主体的かつ協働的に取り組んでいる。				○